

「2015年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(地域産業研究科)

2. あなたが本学大学院に進学した主な理由は何ですか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	現在の仕事に関して、より専門知識を身に付けるため。	2	40%
B	興味・関心のある分野の勉強がしたくなったから。	2	40%
C	資格取得のため。(税理士試験科目免除、臨床心理士試験受験資格、教員専修免許等)	0	0%
D	大学院修了という学歴がほしいから。	1	20%
E	将来に不安を感じたから。	0	0%
F	時間に余裕が出来たから。	0	0%
G	その他	0	0%
G:理由			
-	-	-	-

3. あなたが本学大学院に進学するにあたり、情報をどこで得ましたか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	学部の指導教員	3	38%
B	先輩	0	0%
C	学内での説明会	1	13%
D	オープンキャンパス	0	0%
E	大学院パンフレット	2	25%
F	本学ホームページ	2	25%
G	その他	0	0%

4. あなたの研究についてお尋ねします。

①現在、あなたの行っている研究はどのようなものですか。(複数回答)

項目	内容	延べ人数	割合
A	理論的研究	2	20%
B	調査・インタビュー・実験を用いる研究	1	10%
C	二次資料・史料の収集や整理を伴う研究	0	0%
D	課題の発見に関する研究	2	20%
E	課題の解決を目指す研究	3	30%
F	実践的応用に関する研究	2	20%
G	その他	0	0%
G:具体的内容			
-	-	-	-

②現時点における研究の状況はどのようになっていますか。

	当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
研究テーマ・内容が明確である	2 (67%)	1 (33%)	0 (0%)	0 (0%)
研究の独自性(オリジナリティ)を意識しながら、研究を行っている	2 (67%)	1 (33%)	0 (0%)	0 (0%)
研究の計画が具体的に定まっている	2 (67%)	1 (33%)	0 (0%)	0 (0%)
研究を行うときには、自分自身の判断によってすすめている	1 (33%)	1 (33%)	1 (33%)	0 (0%)
他者(学内の教員、先輩)に意見をもらう機会を自分で作る	2 (67%)	1 (33%)	0 (0%)	0 (0%)
学外の研究者と交流している	1 (33%)	1 (33%)	0 (0%)	1 (33%)

「2015年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(地域産業研究科)

5.今年度、大学院で開講されている授業についてお尋ねします。

①今年度、あなたは何科目履修しましたか。

	人数	割合
0科目	1	33%
1～2科目	1	33%
3～5科目	0	0%
6～10科目	1	33%
11科目以上	0	0%

②(1)その中で今後あなたが研究をすすめるにあたって、大いに役立つと思う科目がありましたか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	ある	2	67%
B	ない	0	0%
C	科目の履修はしていない	1	33%
	無回答	0	0%

②(2)その科目名は何ですか。

(3)どのような点が役に立つと思ったのですか。

	科目名	理由
地産M1	地域経済計量分析特論	データの加工の仕方などを補うときにやくにやった
地産M2	比較経営特殊研究Ⅱ 沖縄経済特論Ⅱ	自身の研究活動に必要な学びができ、修士論文の執筆に役立っている。

③(1)今後あなたが研究をすすめるにあたって、何らかの改善をした方が良いと思う科目がありましたか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	ある	1	33%
B	ない	2	67%
C	科目の履修はしていない	0	0%
	無回答	0	0%

③(2)その科目名は何ですか。

(3)どのような点の改善した方が良いと思ったのですか。

	科目名	理由
地産M1	地域産業セミナー	そもそも受講する意味がほとんどなかったと感じる。 やり方を変えた方がよいと思います。

6. あなたの研究に関する現在の指導体制・環境についてお尋ねします。

①現在の指導体制・環境に満足していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	満足している	1	33%
B	満足していない	0	0%
C	どちらでもない	1	33%
	無回答	1	33%

②満足できない理由は何ですか。(①でBと回答した方のみ) 該当なし

-	-
---	---

③指導体制、方法、環境に関して、入学前に担当教員によるオリエンテーションがあった方がよいですか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	あった方がよい	2	67%
B	なくてもよい	0	0%
C	どちらでもよい	1	33%
	無回答	0	0%

「2015年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(地域産業研究科)

④その他、指導体制、方法、環境に関してご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。

地産M2	地域産業研究科のマーケティングコースは、現在1名の指導教員しかいません。できれば、複数(少なくとも2~3名)の指導教員の配置を望みたい。 その理由として、単位履修科目担当教員以外に、担当「指導教員」が複数いれば、自己の担当指導教員以外の意見やアドバイスが受けられれば、修士論文の内容や修正・変更箇所等のいろいろな面で気づきとその他参考になる事が多いかと思われる。更に、テーマ設定や内容構成及び論文の記述方法等においても自己の指導教員以外の視点や論点及び指摘&アドバイス等が受けられれば、より「客観性」の面で多いに参考になるかと思いました。
------	--

7. 大学院の施設・設備についてお尋ねいたします。

①大学院の研究や論文作成のための施設・設備に満足していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	満足している	0	0%
B	満足していない	2	67%
C	どちらでもない	1	33%
	無回答	0	0%

②満足していない理由は何ですか。(①でBと回答した方のみ)

地産M2	パソコン室が狭すぎるため、満足のいく利用ができない。
地産M2	現在の研究生に提供されている研究室は、図書館を除けば、タコ部屋(複数の院生が並んでいる)状態であり、この状態であれば論文研究や作成の成果や良い結果に繋がらないと思われる。院生には、個室が望まれる。個室が厳しい様であれば、せめて「パーティション」によって、他人の雑音や話し声をさえぎる工夫のデスクを用意して欲しいと強く要望したい。論文構成・テーマ設定及びその他もろもろの「論文作業」には、静かな環境と「集中」できる環境が必要不可欠である。いまだタコ部屋状態の研究室などありません!

③講義や課題や論文の作成にあたり、大学の設備(研究室及び図書館等)を利用していますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく利用している	2	67%
B	たまに利用している	1	33%
C	全く利用していない	0	0%
	無回答	0	0%

④その他、大学院の施設・設備に関してご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。

地産M1	できれば、新聞などが完備されているとうれしい。仮眠室などもあればうれしい。
地産M2	パソコン室の充実を図ってほしいです。特に図書館にあるような個人研究室の設置を要望します。
地産M2	図書館の個室の数に制限があるため、その個室が利用できない場合もあるため、その時間のロスを考えると、いつも利用しようとは思えない。 また、研究室に関しては、先に述べたとおりの環境ゆえ、入学してから一度も利用していません!!また、利用したいとも思えない!です。

8. 教育支援者(TA・SA)制度についてお尋ねいたします。

①あなたは、現在、教育支援者(TA・SA)として、学部授業のサポートを行っていますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	行っています	1	33%
B	行っていません	2	67%
C	過去に経験があります	0	0%
	無回答	0	0%

②M2以降も、教育支援者(TA・SA)を続けたいと思いますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	続けたい	1	50%
B	続けたくない	0	0%
C	どちらでもない	1	50%
	無回答	0	0%

「2015年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート」集計結果(地域産業研究科)

③上記②において、その回答を選んだ理由は何ですか。

地産M2	指導する立場の経験が学べるから。
------	------------------

④教育支援者(TA)経験が無い方へ質問です。教育支援者(TA)の経験をしてみたいですか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	してみたい	1	33%
B	してみたくない	0	0%
C	どちらでもない	1	33%
	無回答	1	33%

⑤上記④において、その回答を選んだ理由は何ですか。

地産M2	教育支援の内容が分からないので、答えようがありません。
------	-----------------------------

9. 本学に付置している研究所についてお尋ねします。

①本学にある4研究所を知っていますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	知っている	3	100%
B	知らない	0	0%
C	興味がない	0	0%
	無回答	0	0%

②本学の研究所の施設を利用したことがありますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく利用している	1	33%
B	たまに利用している	1	33%
C	全く利用していない	1	33%
	無回答	0	0%

③本学の研究所が主催する「研究会」などのイベントに参加したことがありますか。

項目	内容	延べ人数	割合
A	よく参加している	0	0%
B	たまに参加している	3	100%
C	全く参加していない	0	0%
	無回答	0	0%

10. その他、ご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。(時間数、科目の種類など)

地産M1	大学院の講義は、先生方に給料が入ってないと聞いたことがある。 教授達のやる気のためにも正当な報酬を支払うべきなのではないだろうか???
地産M2	①地域産業研究科の科目はマイクロ関連の授業が少ないので、もっと増やしてほしいです。授業数が少なく、選択肢が狭まれている。 ②大学院では、セメスター制度を謳っているが実際には通年科目が多く、年間のスケジュール調整がやりにくいです。(例えば、半年の休学などをした場合に単位の取得が不利になってしまう、登録した授業が合わない場合はセメスターであれば前期だけ通って、後期は登録しないで他の授業を登録するなど柔軟な通い方ができる等)授業は前期・後期に分けてセメスター制度をやって欲しいです。